

「いわての学び希望基金教科書購入費等給付要綱」の一部改正新旧対照表

改正前	改正後
<p>いわての学び希望基金教科書購入費等給付要綱</p> <p>(目的)</p> <p>第1 この要綱は、[中略]、高等学校における修学の支援を目的として給付するいわての学び希望基金教科書購入費等給付金（以下「給付金」という。）についての申請手続き等について定めるものとする。</p> <p>(対象者)</p> <p>第2 給付金の給付の対象となる生徒は、次の各号のいずれにも該当する者とする。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 市町村民税所得割額が、高等学校等就学支援基金の支給に関する法律施行令（平成22年政令第112号）第4条第2項第2号で定める額未満の世帯である者</p> <p>(3) [略]</p> <p>(給付金の種類及び金額)</p> <p>第3 給付金は、次に掲げるものについて、その全部又は一部を給付する。</p> <p>(1) 教科用図書の購入費</p>	<p>いわての学び希望基金<u>私立高等学校</u>教科書購入費等給付要綱</p> <p>(目的)</p> <p>第1 この要綱は、[中略]、高等学校における修学の支援を目的として給付するいわての学び希望<u>私立高等学校</u>基金教科書購入費等給付金（以下「給付金」という。）についての申請手続き等について定めるものとする。</p> <p>(対象者)</p> <p>第2 給付金の給付の対象となる生徒は、次の各号のいずれにも該当する者とする。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) <u>道府県民税所得割額と</u>市町村民税所得割額<u>との合算額</u>が、高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令（平成22年政令第112号）第4条第2項第2号で定める額未満の世帯である者</p> <p>(3) [略]</p> <p>(給付金の種類及び金額)</p> <p>第3 給付金は、次に掲げるものについて、その全部又は一部を給付する。</p> <p>(1) 教科用図書の購入費</p>

<p>(2) <u>制服の購入費</u></p> <p>(3) 修学旅行費</p> <p>2 給付金額は、前項第1号については15,000円<u>(入学年度にあつては、18,000円)</u>、同項第2号については<u>当該購入額（その購入額が23,550円を超えるときは、23,550円）</u>、同項第3号については当該旅行費用（生徒及び保護者等が負担する額に限る。）とする。</p> <p>（給付期間）</p> <p>第4 給付金は、年度ごとに給付決定を行うこととし、第3第1項第1号は年度ごとに、同項第2号は入学（転学を含む。）年度に、同項第3号は修学旅行実施学年の年度に給付するものとする。</p>	<p>(2) <u>高等学校の入学に要する経費</u></p> <p>(3) 修学旅行費</p> <p>2 給付金額は、前項第1号については15,000円、同項第2号については<u>250,000円</u>、同項第3号については当該旅行費用（生徒及び保護者等が負担する額に限る。）とする。</p> <p>（給付期間）</p> <p>第4 給付金は、年度ごとに給付決定を行うこととし、第3第1項第1号は年度ごと<u>（同項第2号を給付する年度を除く。）</u>に、同項第2号は入学（転学を含む。）年度に、同項第3号は修学旅行実施学年の年度に給付するものとする。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

#### 附 則

この要綱は、平成30年7月1日から施行する。